NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第68号

1月車いす整備例会

1月16日（日）

■時間：10am～3pm
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

お知らせ

当会の活動がテレビ番組なかで紹介されます

◆ＮＨＫ総合テレビ

◆こんにちは
いっと6けん

◆2011年1月7日（金）

◆11:05am～11:54am

スリランカの施設へ寄贈

スリランカの養護施設に派遣されている青年海外協力隊員からの要請の子ども用車いす40台をJICAに寄贈しました。車いすは隊員の活動する施設にJICAにより送られます。

※当会の子ども用車いす寄贈実績は17ヵ国に28回、2125台となり2000台を超えました。

パラグァイ向け子ども用車いす発送

パラグァイの障害者を支援する政府認定非営利団体テレトン財団に寄贈する143台の子ども用車いすを12月14日に発送しました。車いすは来年2月上旬に首都アスンシオンに到着後、テレトン財団によりパラグアイ各地の肢体不自由児施等に贈られますが、今回の寄贈には次の企業・団体のご支援、活動へのご参加をいただきました。

◆株式会社商船三井
寄贈車いすを積載したコンテナの横浜港からアスンシオンまでの無償輸送。

◆東京昭島中央ロータリークラブ
所要費用の支援と車いす整備作業活動への参加。

◆駐日パラグァイ共和国大使館
テレトン財団への寄贈の段取りと手配。

◆日本ボーイスカウト東京連盟大多摩地区あきる野第1団
東京都立多摩工業高等学校生徒
東京都立福生高等学校生徒
車いす整備作業活動への参加　（敬称略）

パラグァイ向け車いすコンテナ積み
2010年12月7日

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第69号

２月車いす整備例会
２月２０日（日）
■時間：10am～3pm
（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

お知らせ

当会の活動がＮＨＫのニュース番組のなかで紹介されます
◆ＮＨＫ総合テレビ
◆おはよう日本
◆2011年1月28日(金)
◆4:30am～8:00am

アジア太平洋CBR会議で当会の活動を説明
2010年11月14日
マレーシアにて

マレーシアを訪問

昨年11月に、会長である私は車いすに乗る息子と共にマレーシアを訪問いたしました。目的は将来にわたり当会の寄贈先団体がＣＢＲ(Community Based Rehabilitation 地域に根ざしたリハビリテーション)と連携し、お互いの信頼のもとに車いすを確実に届けることができるようにすること、および送付国の地方にも車いすが配布できるようにすることです。

アジア地域から中近東諸国まで含めると50カ国以上が加盟するＣＢＲ幹部との会合で当会の活動紹介するともに、息子も同席させて日本の障害者福祉の状況についても説明しました。

マレーシアの現状

クアラルンプール郊外のＣＢＲが運営する4施設を訪問しましたが、50～60人収容施設でも車いすが2～3台程度でした。地方は車いすが全く不足しています。

車いすを押して移動すると、扉が自動化ではないため動けなくなったり、道路の段差で横断できないこともありました。そのためか車いすに乗車した人をほとんど見かけませんでした。年配の方を含め障害者が安心して外に出る環境づくりの難しさを痛感しました。　　森田祐和

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

３月車いす整備例会
３月２０日（日）
■時間：10am～3pm
（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

ミニ通信　第70号

エチオピアへの子ども用車いす寄贈覚書

９月に車いすを送る約束をしている寄贈先と下記覚書(英文)を締結しました。

WHOによれば、エチオピアでは人口の10%が障害者でありほとんどが貧困家庭である。チェシャ財団は1985年以来、アジス、アムハラ、オリミア地区で地域に根差したリハビリ等（CBR）包括的に障害児の生活改善のために活動している。

このたび東京にあるアベヤベバエチオピア協会の協力で、海外に子ども用車椅子を送る会とチャシャ財団はエチオピアの恵まれない子ども達のために車いすの提供を受ける計画を実行する約束をした。

エチオピアでは子ども用車いすは全く不足しており、多くの障害児が治療と移動のために車いすを必要としている。チェシャ財団は活動拠点で少なくとも210台以上の車いすが必要である。

Ⅰ.これらの実情を勘案し、海外に子ども用車椅子を送る会は80台の車いすの提供を申し出て、チェシャ財団は子ども達の支援のために意義あるものにするために、森田会長とケデイアモハメッド理事長と次の点を合意した。海外に子ども用車椅子を送る会は80台80万円相当または1万USドル相当の整備した子ども用車いすを寄贈する。この価格は商業でなく、通関上の価格である。
車いすの品質は技術者によって整備され、完全である。海外に子ども用車椅子を送る会は寄贈証明書、品質証明書を送る。

Ⅱ.チェシャ財団はモジョで通関し、受益者への輸送については責任を持つ。そして確実かつ適切に必要な子どもに車いすを配布する。海外に子ども用車椅子の会へはこの計画の評価を報告する。不要になったら次の子どもに渡せるようリサイクル循環システムを構築する。これらの車いすは人道支援の目的で無償で送るもので、チェシャ財団は船済み前に輸入許可と免税認可を受ける手続きをする。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第71号

4月車いす整備例会

4月17日（日）

■時間：10am～3pm
　　（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
　福生市熊川９７９
　ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

贈られた車いすに乗るパトリシアちゃん
理学療法士の青年海外協力隊員が足の状況を診てマッサージをしています。

エルサルバドルからのお礼状

昨年JICA(国際協力機構)に寄贈し、JICAがエルサルバドルのサンタエレーナ市に贈った子ども用車いす20台に対するお礼状が届きました。

拝啓　向春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。いつもJICAボランティア事業をご理解いただき、ありがたく存じます。

今回は、エルサルバドル共和国のサンタエレーナ市の子ども達に車いすをご提供いただきまことにありがとうございます。

サンタエレーナ市はエルサルバドルでもまだ開発が進んでいない貧困層の多く住む東側の地域にあり、車いすには手の届かない生活レベルの人々が多数を占めています。その中で、この車いすの提供は寝たきりになりがちな人々への生活の可能性を広げる良い機会になると思っております。

なお、車いすの引き渡しはサンタエレーナ市役所職員及び理学療法士隊員と協力して進めております。

お礼かたがたご挨拶まで。　　敬具

平成23年1月17日
青年海外協力隊員　20年度4次隊
村落開発普及員　　エルサルバドル
サンタエレーナ市配属　大井　麻子

会長　　森田　祐和　　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第72号

5月車いす整備例会

5月15日（日）

■時間：10am～3pm
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

東日本大震災緊急対応

津波で車いすを紛失した岩手県の5才の女の子に体に合う車いすと、その車いすよりややサイズの大きい車いす2台を緊急整備し東京在住の親戚の方に届けていただきました。

また、東京の病院から震災地向けの車いす提供の要請をいただき、その病院に2台を整備して届けました。

08年4月11日INF開催
車いすキャンプの模様
(INFホームページより)

ネパールへ子ども用車いす100台寄贈

ネパール西部のポカラ(Pokhara)で健康と開発計画の活動をしているNGO国際ネパール同盟(INF：International Nepal Fellowship http://www.inf.org)に寄贈する子ども用車いす100台を4月21日発送しました。

車いすはインドのコルカタまで船で輸送(5月12日到着予定)、コルカタからポカラまでは陸路を約1ヶ月かけて運びます。

ネパールは2004年の当会活動開始当初から在日の人達から子ども用車いすの寄贈要望をいただいておりましたが、輸送費負担が他の国よりも格段に重い、確かな寄贈先団体が見つからない、国が内紛状態などさまざま問題があり実現しませんでした。

ようやく寄贈環境が整い、このたび東京羽村ライオンズクラブ様からの結成20周年記念事業としてのご支援と真如苑Shinjoプロジェクト様の助成により実現しました。

INFによると「ネパールでは全ての年齢の障害者の車いすはインドや中国から輸入しなければならず非常に不足しているが高価で買えない。サイズに合ったものもない。

昨年来ある子どもの車いすを求めようとしたが見つからなかった。そのため子どもの車いすは寄付に頼らねばならないが、貰えるのは大変難しい」とのことです。

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

6月車いす整備例会

6月19日（日）

■時間：10am～3pm
（雨天でも開催）

■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分

■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

2010年5月
ベトナム赤十字社による子ども達への車いす贈呈の模様
※ベトナムへの寄贈台数累計は4回504台となります。

ミニ通信　第73号

平成23年度子ども用車いす寄贈計画

4月の理事会において今年度(平成23年4月～平成24年3月)の子ども用車いすの寄贈計画を下記のように決定しました。

東日本大震災により当会のようなボランティア団体の支援よりも被災者生活再建、被災地域復興への支援を優先していただかなければならない状況になりましたことから、助成金と一般からの募金で活動している多くのボランティア団体にとりましては、非常に厳しい活動環境となりました。

しかし、当計画の寄贈は震災前に送ることを約束していた案件ですので、不履行は国際的信用問題になりかねませんので、がんばって約束を果たすべく活動いたします。

［今年度の寄贈計画］

■ベトナム社会主義共和国
ベトナム赤十字社　150台　7月発送予定

■エチオピア民主連邦共和国
チェシャ包括財団　80台　9月発送予定

■パラグァイ共和国
テレトン財団　80台　12月発送予定

■フイリピン共和国
ＪＶＲ財団　80台　12月発送予定

■カンボジア王国
JICA研修生同窓会　80台　2月発送予定

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第74号

7月車いす整備例会
7月17日（日）
■時間：10am～3pm
（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

9月にエチオピアのチェシャ包括財団に80台を寄贈する準備を6月より開始しましたが、在日のエチオピアの人達13人が車いす整備例会に参加、お手伝いをいただきました、今後も参加するとのことです。

高校ボランティア部に活動委託

当会の今年度の重点施策として、東京都立多摩工業高校(東京都福生市)ボランティア部に、高校性に社会貢献の達成感を得ていただくことを目的としてフィリピンのJVR財団に寄贈する80台の発送までの全ての準備作業を委託します。

発送は11月または12月を予定しておりますが、当会は最小限の指導のみとどめ、全ての準備作業は部員の自主的活動に委ね目標を達成していただきます。

車いす贈呈式の模様(パラグァイ)

昨年12月にパラグァイのテレトン財団に寄贈した143台の子ども用車いすは、2月に首都アスンシオンに到着、4月中旬にパラグァイ全土の施設の子ども達への贈呈が終了し財団からのその報告の写真とお礼状をパラグァイ大使館を通じていただきました。

※写真:車いすを贈られた子ども達とご家族

会長　森田 祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

8月車いす整備例会
2011年8月21日（日）

■時間：10ａｍ～3pm
（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

ミニ通信　第75号

子ども用車いす贈呈式「ネパール」

4月12日にネパール向けに発送した子ども用車いす100台が、ネパール西部の都市ポカラで活動するNGO団体INF(国際ネパール同盟:International Nepal Fellowship)から到着したとの知らせを受け、当会から現地へ1名が赴き、7月5日にINF幹部、リハビリテーション指導員、車いすに乗る子ども達10名で贈呈式を行いました。

その席で「INFには、今まで車いすの寄付はあったが、いつも大人用であった、そのたびに子供たちが肩を落としていた。今回は子どもたちが大変喜んでいる・・」と語っていたINF幹部の言葉が、今でも心に残っております。

継続して子ども用車いすを送っていただけないかと懇請されましたが、ネパールに車いすを送るには多額の費用を用意しなければならないことから出来るかぎりの努力はするとの約束をしてきました。

そのほか、障害児童のリハビリと支援をする施設を二ヵ所視察しましたが、どこも子ども用車いすがほとんどなく、その逼迫した状況が確認できました。当会としても早急に検討し、子ども用車いすを送らなければなければならないと痛感した視察でした。　(森田祐和)

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第76号

9月車いす整備例会
2011年9月18日（日）

■時間：10ａｍ～3pm
　　（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
　福生市熊川９７９
　ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

多摩工業高校ＪＲＣクラブの子ども用車いす整備活動の模様を伝える新聞記事。
(2011年8月12日)

多摩工業高校子ども用車いす寄贈活動

都立多摩工業高校JRC部（Junior Red Cross　青少年赤十字部　部員11名）は数年前から当会の活動に参加しています。高校生達と協働で車いすを送りたい、一月のNHK番組「こんにちは いっと６けん」で森田会長はその願いを語り、番組に出たJRC部の生徒達も使われなくなった車いすがゴミになっていることを知り思わずモッタイナイと叫んだのです。これがきっかけで高校生との車いす贈呈活動が始動。送り先はフィリピンの子供達と決め、車いす８０台と歩行用装具１００足を贈ることに。日本の高校生がこのように大量の車いすを海外に贈るのは史上初めてのことでしょう。

車いすに乗って喜ぶ子ども達の笑顔を思い浮かべながら部員達は夏休み中の１５日間、連日の暑さのなか車いすの清掃や整備に励んでいます。しかし工業高校生とはいえ工具の扱いはチョー苦手。それが今ではタイヤ交換もお手のもの。順調に完成台数を伸ばしています。発送は１１月。９月からは写真付の一覧表など輸出関連書類の作成もします。この活動が若者の社会学習として彼らの大きな成長につながることをみなさんも大いに期待して下さい。

文責　理事　島森秀夫

会長　　森田 祐和　　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂 和泰　　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第77号

10月車いす整備例会
2011年10月16日（日）

■時間：10am～3pm
（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

広がりが出てきた車いす整備例会

当会の例会日は月一度ですが、６～9月は、エチオピアへ９０台の車いすを送るべく猛暑の中、準備を進めました。

当会会員ともに、多数の在日エチオピア人の応援、相模女子大、武蔵大、福生高校、多摩工業高校の学生に加え、日本サムスン、東京昭島中央ロータリークラブ、ふっさボランティア市民活動センターから応募した市民参加もあり、多方面からご協力、ご支援をいただいて、エチオピア向け９０台と、次のカンボジア向８０台の内の３５台を完成させることが出来ました。

今後も次世代の若者を中心に多方面から参加を募り、活動の輪を広げていく所存です。今回は在日エチオピア人と共に共同作業ができ、交流が図れたことも意義のあることだと感じました。　文責　森田　祐和

車いす整備例会の模様

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第78号

スリランカからの礼状

昨年末にJICAに託してスリランカの2つの施設に40台の子ども用車いすを送りましたが、施設で活動する海外青年協力隊員からの礼状が9月末に届きました。

◆お礼状(要旨)

スリランカでは全ての障害者に本人に合った車いすを提供できていません。稀に無償で提供されることはあっても非常に大きい単一サイズで選択肢はありません。また、故障しても修理して長期間使用するという考えがないという欠点が見られます。

このような現状を踏まえ、車いすは修理すれば長期間使用できることも知ってもらうため、日本で大切に使用されていたからこそ現在も使用できることを伝え、大切に使ってほしいことをしっかり伝える活動もしています。

今回の供与を通じて障害児に座る機会や外出の機会を提供できただけでなく、家族や地域の人々にも福祉器具を知ってもらう良い機会にもつながったものと思います。

今後も、いただいた車いすを通じて、障害を持つ人々の生活がより充実したものになるよう、より多くの障害児・者の社会参加につながるよう活動していきます。

平成21年度3次隊　理学療法士　合谷香織

11月車いす整備例会
2011年11月20日（日）

■時間：10ａｍ～3pm
（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/

NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会

ミニ通信　第79号

12月車いす整備例会
2011年12月18日（日）

■時間：10ａｍ～3pm
（雨天でも開催）
■場所：交運社熊川工場
福生市熊川９７９
ＪＲ青梅線牛浜駅下車5分
■会員以外の方の見学参加を歓迎いたします。

左端武藤さん、右端森田

ネパール派遣青年海外協力隊員からの手紙

5月に100台の子ども用車いすを送ったネパールのポカラから手紙が届きました。

ポカラはネパールの第2の都市で近郊には障害者の施設もありますが、利用できるのは自力または家族の援助で通所できる人、自力での排泄、食事がある程度できる人のみです。その他の重度の障害者や郊外在住の方は自宅で過ごしています。

ポカラ以外の近郊地域には障害者が通える施設はほとんどありません。

村落部の障害者は外に出ることもままならず、ほとんど家のなかで寝かされており、座位をとれない障害者も多くいます。

ネパールの現状からして車いすがあっても障害者が外に出たり、様々な社会資源にアクセスするのは困難だと思います。

しかし、車いすは町に出る手段だけでなく、とくに子ども用車いすはリハビリテーションの役割も担っています。

座位を取ることや外に出て視覚聴覚の刺激を得ることは障害児に大きな機能回復訓練になりますので車いすは必要です。

ネパールには車いすを活用して機能訓練できる専門家がいませんので私たちが補っていかなければと思っています。

平成22年度第3次隊　ネパール　武藤雅子

会長　森田　祐和　090-7239-7264　E-mail　info@kotobukiya.com
事務局　志茂　和泰　090-9369-4878　E-mail　shimo-yu@whi.m-net.ne.jp
http://www.kurumaisu.ma.cx/